

2025年3月期 決算説明会(2025.6.11開催) Q&A

Q1.御社は安定配当を継続している印象だが、仮に配当金の下限設定（1株当たり40円）の見直しが必要となるのは、どのような状況か？

A1.安定した配当の継続は、企業として非常に重要な責務だと考えている。基本的には現行方針を維持していく考えだが、いかなる局面でも一切方針を変えないと断言できるものではない。BCPや財務基盤の強化に努め、可能な限り株主様のご期待にお応えしていく。ただし、例えば世界的な大恐慌といった極端なケースにおいては、影響を免れない可能性もある。そうした特殊事情を除けば、前広に備えをして安定配当の維持に努めていく。

Q2.マクロ環境に対する社長の見解は非常に興味深い。本日の話やAIの台頭も踏まえて、これから必要とされる人材像についてお聞きしたい。

A2.当社を取り巻く外部環境は急速に変化しており、そのスピードも一層増している。こうした変化を正確に捉え、柔軟かつ迅速に対応できる力が、これからの人材には求められる。当社としても、変化への感度が高く、自ら考え行動できる人材の採用・育成に取り組んでいく。

以上